

介護知識

記録

《オンライン開催》

～短時間で適切な内容を表現する～ 相談援助職の記録の書き方



開催
日時

令和5年12月19日(火)

14:00～17:00

(受講料) 一般: 6,000円 法人・個人会員: 5,000円

複数の専門職が一人の利用者の方に関わりながら、ケアをしていく中で、記録はとても大きな役割を果たしています。利用者の方の気持を相談者として客観的に捉えながら、より良い支援につなげる

ために、相談援助職として、どのように記録に書き、どこまで書けばよいか分からない、と悩んでいる人が多いのではないのでしょうか？本研修では、援助職としての記録のあり方や書き方について、対人援助支援の際、活用できる記録方法を紹介します。

《カリキュラム》

- ◆援助職に求められる記録とは
 - ・倫理的責任と法的義務
 - ・リスクマネジメントのための記録
- ◆記録作成の基礎
 - ・記録作成のための備品
 - ・情報収集の方法
- ◆記録作成の注意事項
 - ・フォローアップとモニタリング
- ◆実践で活用できる記録のフォーマット (SOAPノート)
 - ・専門家として適切な表現集
 - ・実際の記録の添削による修正点

講師

福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター 特任准教授
プリンシプルコンサルティング株式会社 プリンシプル職場の心理学研究所 所長

アアライ株式会社 代表取締役 **八木 亜紀子**

精神保健福祉士/米国カリフォルニア州臨床ソーシャルワーカー/国際EAP協会認定EAPプロフェッショナルアメリカと日本でソーシャルワーカーとして活躍し、帰国後(株)イーブでEAPスーパーバイザーとして従業員支援と、臨床心理士・産業カウンセラー・保健師・PSWにスーパービジョンを実施、EAP専門家養成講座を企画運営した。また筑波大学、東京学芸大学で教職員のワーク・ライフ・バランスに関する支援、女性研究者支援に従事した。また社会福祉法人JHC板橋会ワーキング・トライで障害者の就労支援に携わった。現職では東日本大震災による被災者支援に携わっている。著書:「相談援助職の『伝わる記録』:現場で使える実践事例 74」中央法規出版(2019年)「事例で理解する相談援助のキーワード-現場実践への手引き」中央法規出版(2019年)「相談援助職の記録の書き方-短時間で適切な内容を表現するテクニック」中央法規出版(2012年)ほか多数



受講推奨者

介護福祉関係者
及び興味のある方

中級～上級

法人名	※会員の方は必ず法人名をご記入下さい。		
事業所名			
会員種別	() 会員	() 個人会員	() 一般
個人会員番号			
連絡先	〈住所〉 〒 — (自宅・法人・事業所)		
	〈mail〉	@	
	〈電話〉	—	〈ファックス〉 —
法人サービス詳細	① 特別養護老人ホーム ② 介護老人保健施設 ③ 介護付有料老人ホーム ④ グループホーム ⑤ 病院 ⑥ 訪問介護 ⑦ 通所介護 ⑧ 居宅介護支援 ⑨ 障害関係() ⑩ その他のサービス()		

(公社) かながわ福祉サービス振興会 (教育事業課) 行
FAX: 045-671-0295
TEL: 045-210-0788
 〒231-0023 横浜市中区山下町23日土地山下町ビル9階

<参加者名簿>

お申込合計人数 (名)

No.	フリガナ 氏名	性別	ご職業	経験年数	①参加費
1		男・女	① 経営者 ② 管理者 ③ 介護職員 ④ ケアマネジャー ⑤ 看護職員 ⑥ 生活相談員 ⑦ サービス提供責任者 ⑧ その他()	年	1. 会員(¥ 5,000) 2. 個人会員(¥ 5,000) 3. 一般(¥ 6,000)
2		男・女	① 経営者 ② 管理者 ③ 介護職員 ④ ケアマネジャー ⑤ 看護職員 ⑥ 生活相談員 ⑦ サービス提供責任者 ⑧ その他()	年	1. 会員(¥ 5,000) 2. 個人会員(¥ 5,000) 3. 一般(¥ 6,000)
3		男・女	① 経営者 ② 管理者 ③ 介護職員 ④ ケアマネジャー ⑤ 看護職員 ⑥ 生活相談員 ⑦ サービス提供責任者 ⑧ その他()	年	1. 会員(¥ 5,000) 2. 個人会員(¥ 5,000) 3. 一般(¥ 6,000)

連絡事項	
------	--